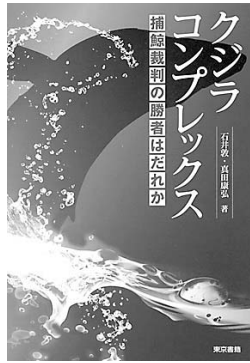




確実に速くなる ランニングの科学

鈴木清和 著
(池田書店)

ランニングに必要なスポーツ解剖学・生理学・力学をまとめ、科学に基づいた正しい走り方を紹介。栄養素の基礎知識、休養の取り方、故障したときの対処法、レース対策もまとめる。



クジラコンプレックス

石井敦 真田康弘 著
(東京書籍)

さまざまな事柄が複雑に絡むクジラ問題。今何が問われ、今後何が必要か。「反捕鯨」でも「反反捕鯨」でもない新たな視点でこの問題をとらえ、今後の解決策を探る。



地図の世界史大図鑑

ジェリー・プロットン 著
(河出書房新社)

紀元前に岩石に彫られた線刻地図からグーグルマップまで、人類の地図の歴史を一望する図鑑。日本の伊能図、中国の鄭和航海図、朝鮮の疆理図など、西欧だけでなくアジアの地図も多数収録し、各地図の部分拡大図も豊富に掲載。



(3~5歳向け)

児童書

おんがくたいくまちゃん

シャリー・パレントー文
(岩崎書店)

四つの椅子に一つずつ楽器が置いてあります。鈴、たいこ、ラッパ、シンバル。小さいくまちゃんたちが、好きな楽器を選んで、鳴らし始めると、寝ていたちやいくまちゃんが目覚まして…。すこやかな心を育てる絵本。

豊山俳句クラブ

青山克己 選

かたちなき風の行方や秋桜

高木須磨子

母しのぶつくせぬ思ひ曼珠沙華

杉浦みどり

歩ひてもなを彼岸花咲き続け

田村多喜子

秋の天突き抜けたるや五重塔

坪井昭子

満月の出でて駆ける男の子かな

村上ゆり子

ごんの里ほっこり咲きし彼岸花

小塚美枝

豊山歌壇

水野笑子 選

花火大会浴衣姿で空仰ぐ

安藤定岳

生き方を否逝き方を羨みぬ

一柳千鶴子

戦時下を生きし亡祖父母・亡父母は
今の我が家を見守りくれぬ

井上とよは

明け昏れを戦の庭に生きて来し
昭和の子等の老いて沈黙

木村和子

石黒貴代子
標本のごとくに止まる鬼やんま

坪井径子
野に溢る月のひかりの柔らかき

杉本衿子
曼珠沙華川面に写る緋い帯

安藤春一
季の風朱く染めたる曼珠沙華

青山とも子
秋の空歩ひて風の人となる

水野真弓
名月に時間を忘れて酔ひにけり

岡島 齋
飛び火して野火となりけり彼岸花

青山克己
百人に百の咎あり曼珠沙華

柳田真寿美
燃え尽きし思ひもあるや百日紅
朱を集めて夕映えの中

安達洋子
唯一人残りし叔母の声聞きて
達者なれるに安堵す我は

小出寿枝
夕早し稲田の出穂の揃ひ立つ
秋めく風に花をこぼして

近藤時峰
雨の日は何故心の落ちつくや
今日は短歌を詠まむと思ふ

佐藤良子
終戦の暑き日より七十年
平和の継承願ふのみなり

柴田満枝
吾が胸に抱かれし夫は結婚式に
写真に笑みて参加となりぬ

編集後記

MRJがついに飛んだ。どれだけの人々がこの日を待ちわびただろうか。空港の歴史は、本町の歴史と切り離せない。鉄道駅のある自治体は数多くある。しかし、空港のある自治体は約百しかない。▼百万点もの部品が一体となったときに完成するMRJ。関係する数多くの方々が自らの役割を極めた先の結晶である▼太夫(たゆう)・三味線・人形が一体となつて舞台をつくりあげる伝統芸能人形浄瑠璃文楽。義太夫節を語る若手の太夫 豊竹咲寿大夫(とよたけさきじゅたゆう)さんは現在二十六歳である。文楽発祥の地、大阪・日本橋で生まれ育つた▼近くには国立文楽劇場があり、幼いころから文楽に触れる機会を得ながら育つた。特有の声色と迫力に魅了された咲寿さんはその道に入門。初舞台を経て、芸を極めることに向き合っている▼MRJの流麗な機体は、細部にわたつて研ぎ澄まされた芸術作品のようである。青空に飛び立つその美しい機体を目の当たりにしたこの地の若者たちは、目を輝かせ、感動していた▼MRJは、これで終わりではない。次のMRJ、そしてまた次のジェット機へとつながっていく。その夢への道のりは、あすの開発者たちが紡いでいく▼大きな夢を育むまちMRJが生まれるまちは、世界でたった一つしかない。